# 令和4年度 文化会館指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	文化会館
指定管理者名	愛知県舞台運営事業協同組合
指 定 期 間	平成30年 4月 1日 ~ 令和5年 3月31日 (令和4年度・5年目)
所 管 課	生涯学習課

## 1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。

年次評価

Α

#### 【施設の運営に関する基本的事項】

- 業務日報を毎日記録し、都度見返して業務の改善に役立てていることを確認した。
- ホールの稼働状況などにより、他施設から応援を呼ぶなど人員配置を臨機応変にしている。
- ・ 貸館の総利用件数は前年度に比べて減少はしているものの、利用者は増加しておりコロナ禍 も落ち着き人々が外出しやすい環境に戻ってきていると感じられる。

## 【自主事業に関する事項】

- ふれあいの舘は毎月定員に達している。
- ・ 豊明市出身の野々山敬之氏バリトンリサイタルのチケットが完売し、豊明市ゆかりのアーティストを招致することで成果を挙げている。
- ・ とよあけ児童合唱団ジョイントコンサート、豊明市民フェスティバル等市民によるイベントも来場見込み数を大きく超える部もあり非常に盛況であった。
- 一部広報不足などが原因となり、来場見込み数が大きく下回る事業があった。

# 【施設の維持管理業務に関する事項】

新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、利用者へ貸館業務を提供できている。

## 2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。 年次評価

# 【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】

## 調査の概要

- ・ 施設ご利用者に対し「ご利用アンケート」を実施し、満足度を図り、次回の事業に繋げる努力をしている。
- 意見箱を設置している。

#### 調査結果の概要

- ・「ご利用アンケート」では職員対応は「普通」以上が100%であった。
- ・ 施設全般についても利用満足度は「普通」以上が100%であった。
- 特に職員対応については「親切、丁寧でした」とご意見をいただいている。

## 【自主事業に関する事項】

・ 企画ごとに毎回アンケートを実施し、参加者の評価を確認することで次回の事業に活かせるようにしている。どの自主事業も「やや良かった」という評価が8割を超えている。

## 【サービス水準や利用環境に関する事項】

- ・ 自主事業に対する満足度が高いことがアンケートから伺える。
- ホールなどで公演をする人に対し、技術的な助言や支援を実施している。

#### 3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。 年次評価

В

# 【施設の収支状況に関する事項】

・ 光熱費の高騰による支出の増大や自主事業の収入が伸び悩み、収支がマイナスとなっている。

## 【団体の経営状況に関する事項】

・ 今期の売上高合計は3億9千50万円であり、前期より730万円の増加となっている。売上原価合計は3億3千985万円となり、前期より82万円の増加となっている。

売上総利益金額は5千64万円あり、前期より648万円増加している。

販売費及び一般管理費合計は5千392万円あり、前期より1千143万円増加している。増加の原 因は水道光熱費にあり、今期は2千481万円であり、前期は1千463万円で、1千18万円の増加 (約70%増加)である。

その結果、営業損失が327万円となり、特別利益の保険金収入213万円が計上されているが、 当期は純損失が105万円となった。

総合評価

B

#### 【審査委員会コメント】

利用者の声に応えつつ、安定したサービスが提供されていたため、リピーター等の信頼を得られる運営となっていた。前指定管理者には今後のご活躍をお祈りするとともに、新たな指定管理者には同様に利用者から信頼を得られる運営を心掛けていただくことを期待したい。

【年次評価】 (評価基準)

S(優良):区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A(良 好): 区分評価が全てA以上。 B(課題あり): 区分評価にBがあった。 C(要改善): 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準) (目安)

S(優良): 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上、かつSが2つ以上。

A(良 好): 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上。 B(課題あり): サービスの内容の一部に課題がある。 年次評価にBがある。 年次評価にCがある。 年次評価にCがある。